

実技試験または論述試験〔 構 成 〕領域

問 題.

縦・横、ともに 35cm の画面に、任意の数の直線と任意の数・大きさの三角形を自由に配して「浮遊感」を感じさせる画面を構成しなさい。また、別紙原稿用紙に作品の「題名」と 180 字程度の「制作意図」を書きなさい。

- ・用紙は横位置で使用し、画面は中央に配置すること
- ・図形は画面の枠で切れてもよい。また、図形どうしは重なってもよい
- ・色数は自由
- ・使用する色材は配付されたトータルカラーでも持参のポスターカラー等でもよい

時 間.

9 : 3 0 ~ 1 2 : 0 0

実技試験または論述試験〔 構 成 〕領域

問 題.

下記の実技試験または論述試験のいずれか一方を選択し、解答しなさい。

<実技試験>

①任意の大きさの六角柱を下記の条件で3つに分割したものをケント紙で作り、それらを再構成して美しい立体を作りなさい。

- ・ 3つの立体は、同一形態であってはならない
- ・ 分割面は六角柱の各面と平行でない平面とすること
- ・ 再構成した立体は台紙の幅、奥行きの内側に、高さ 50cm におさまるように固定すること

②次に、この立体と一稜 15cm の石膏^{もっころ}でできた正四面体、および配付されたプランタースタンドを自由に組み合わせた状態を想定して、鉛筆で描写しなさい。描写に用いる用紙は横位置で使用しなさい。

<論述試験>

1. 構成学における数学的思考について 1800 字以内で論じなさい。(英語で解答する場合は 900 ワード以内)

2. 下記のキーワードの中から 2 つを取り上げ、構成学的視点からそれぞれ 800 字以内で説明しなさい。

(1) ユニット

(2) ディストーション

(3) 色彩調和

(4) キネティック・アート

時 間.

13:00~16:30

実技試験または論述試験〔 総合造形 〕領域

問 題

- (1) : 自分で想定した保育施設（対象年齢 0～5 歳）に設置する、「あそび」をテーマとした作品を自由に想定してプレゼンテーションモデルを提示しなさい。

条件

1. 与えられた材料のみを用いて、平面もしくは立体、あるいはその両方で構成したプレゼンテーションモデルとする。
2. 作品の設置条件はないものとする。

- (2) : (1) の設定及び制作意図や素材等について、別紙の解答用紙に記述しなさい。
(なお、受験番号、作品タイトル、スケールについて解答用紙上部に記載すること)

時 間

9 : 3 0 ~ 1 2 : 0 0

1 3 : 0 0 ~ 1 6 : 3 0

実技試験または論述試験〔クラフト〕領域

問 題.1

下記のテーマに基づき、用意された粘土を用いて制作しなさい。

テーマ：水

提出物

- ①45 cm×60 cmの台上に作品を配置したもの。
- ②テーマについて考えたすべてのスケッチ。

問 題.2

問題.1の制作意図を記述しなさい。(800字程度。英語で解答する場合は400ワード程度。)

時 間.

9 : 3 0 ~ 1 2 : 0 0
1 3 : 0 0 ~ 1 6 : 3 0

実技試験または論述試験[ビジュアルデザイン]領域

問 題

自分が関心のある地域の観光キャンペーンが行われると想定して、下の2つの問題に答えなさい。

キャンペーンの名称: 「○○○ 観光キャンペーン 2019」

- ・ ○○○には、地域名を入れる。(文字数自由)
- ・ 地域の範囲は、都道府県(州、省)、市町村など、国を問わず自由に設定してよい。
- ・ 歴史、文化、自然、産業、特産品、料理など、地域の特徴を活かしたキャンペーンにする。

問題1.

このキャンペーンを関係者に知らせ、具体的な行動を促すためのキャンペーン実施企画を考えなさい。別紙の解答用紙(ワークシート)内の指示に従い、実施企画を完成させなさい。

問題2.

その地域に観光客を増やすためのポスターをデザインしなさい。以下の条件を満たすこと。

- ・ 問題1. の解答として考えたキャンペーン実施企画を反映させること。
- ・ 自分で考えたキャッチコピー(短い言葉)を自由に使用してよいが、それとは別に次の文字を入れること。
(和文・英文の両方または一方を入れること。)

「○○○ 観光キャンペーン 2019」

「Visit ○○○ Campaign 2019」

- ・ 与えられた解答用紙(B3ケントボード)の全面に、デザインがわかるように作図し(タテ位置)、色鉛筆で着彩しなさい。

時 間

9:30 ~ 12:00

13:00 ~ 16:30

問題1. 解答用紙 (ワークシート)

あなたが考えたキャンペーン実施企画の主旨、ねらい、特徴などを述べなさい。

このキャンペーンを周知するために、どのような活動を行いますか。その手段、方法を述べなさい。

キャンペーンの主旨を訴え、参加を呼びかけるキャッチコピー (短い言葉) を考えなさい。
また、その作成意図を述べなさい。

・キャッチコピー案

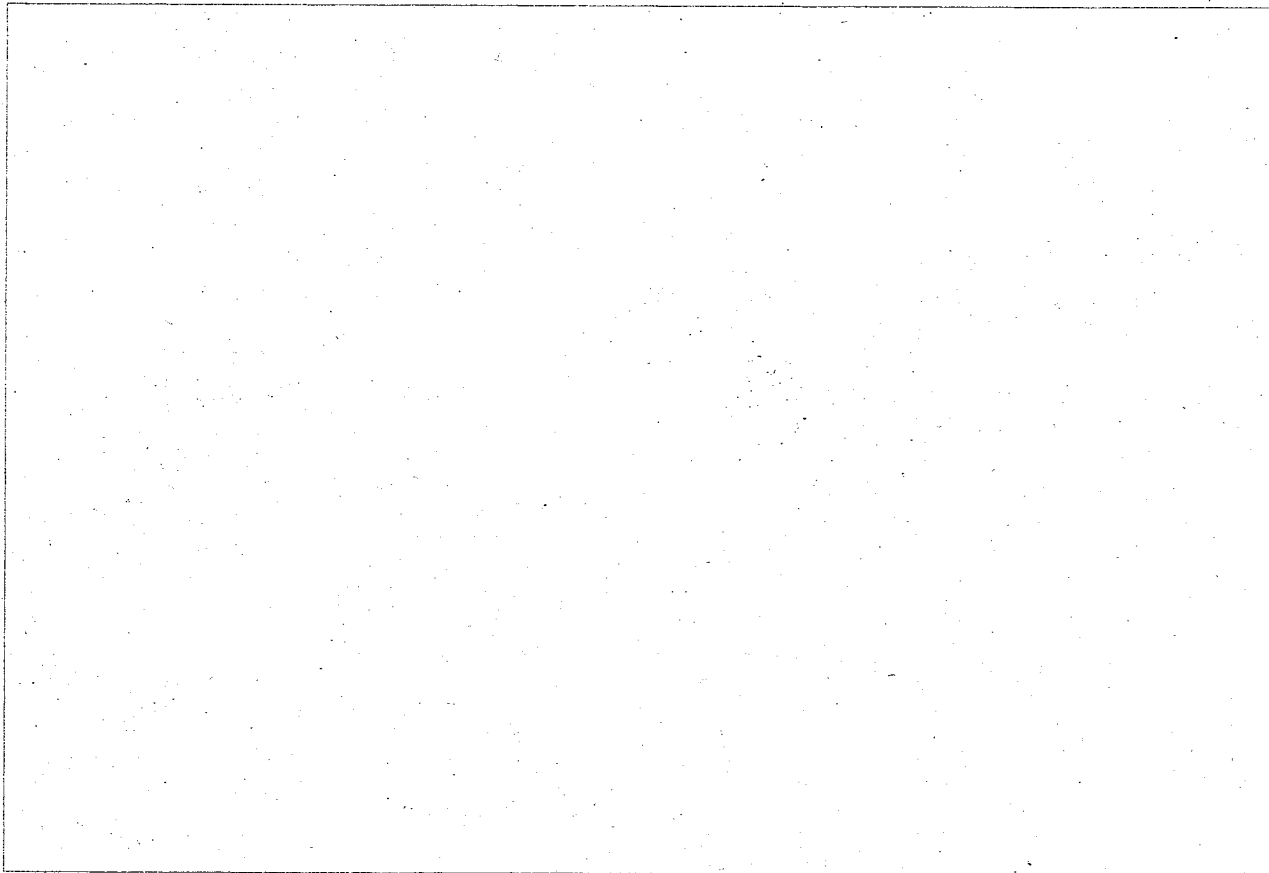
・キャッチコピー作成意図

受験番号 _____

あなたが考えたキャンペーン実施企画の中心は、色や形、画像（イラストレーション、写真、マーク・シンボル、キャラクターなど）、タイポグラフィなどの視覚表現のうち、どのようなものですか。その種類を挙げ、それを用いる理由を述べなさい。また、それは具体的にはどのようなデザイン案になりますか。図で示しなさい。

・視覚表現の種類、採用理由

・デザイン案(図)



あなたが考えたキャンペーン実施企画に関して補足があれば述べなさい。

実技試験または論述試験〔プロダクトデザイン〕領域

問 題.

地震や台風などの災害が発生した際に、一時的に体育館や集会所などの避難所に避難することがあります。多くの場合、数日から数週間程度で自宅に戻ることができますが、数ヶ月以上の長期にわたって避難所での生活を強いられることもあります。そこで、長期的な避難所生活に伴って生じる問題点を列挙し、それらを解決するためのプロダクトやシステムを提案しなさい。

提出物

1. 最終的に提案するプロダクトやシステムの提案書（配付された A2 サイズ PM PAD 一枚以上にまとめること）
2. 列挙した問題点を含む、全てのスケッチや書かれた文章

時 間.

9 : 3 0 ~ 1 2 : 0 0
1 3 : 0 0 ~ 1 6 : 3 0

実技試験または論述試験 [環境デザイン] 領域

問 題.

中山間地域における「農産物直売所を併設した交流の場」の計画

中山間地域において、多様な地域住民が日常的に交流する場を、下記 1. 計画条件に従い計画しなさい。

下記 2. 提出図書に示した A「構想や企画を中心とした表現」、または B「計画や設計を中心とした表現」のどちらかを選択し、配布された A2 版ケント紙 2 枚に表現しなさい。

1. 計画条件

- 1) 中山間地域を想定した一角に 1,000~3,000 m²の敷地と周辺状況を各自設定すること。
- 2) 延床面積 200~500 m²の常設の建築物を含めた場を提案すること。
- 3) 地域住民の日常的な交流を促す方策を提案すること。
- 4) 地域資源の発信と農産物直売所の活用方策を提案すること。
- 5) 地域社会の課題を解決する方策を提案すること。
- 6) 建築物・工作物の構造・階数、敷地造成、植栽の方法など、上記条件の以外は自由とする。

2. 提出図書

A 「構想や企画を中心とした表現」

- | | |
|------------------------------------|---------|
| 1) 構想・計画主旨、期待される効果、敷地・周辺状況設定の説明図 | 表現自由 |
| 2) 地域住民の交流促進方策、地域資源の発信と農産物直売所の活用方策 | 表現自由 |
| 3) 地域社会の課題とその解決方策 | 表現自由 |
| 4) 施設配置及び敷地の空間イメージ | 表現・縮尺自由 |
| 5) その他、表現に必要な図版 | 表現自由 |

B 「計画や設計を中心とした表現」

- | | |
|---|-------------|
| 1) 構想・計画主旨、敷地・周辺状況設定の説明図 | 表現・縮尺自由 |
| 2) 敷地全体の配置図（建築物は屋根伏せ又は 1 階平面図） | 縮尺 1:500 |
| 3) 主要建物の平面図（外部空間含む）、立面図（1 面以上）と断面図（1 面以上） | 縮尺 1:200 |
| 4) 屋内外の立体図または透視図スケッチ（2 点以上） | 縮尺・大きさ・方式自由 |
| 5) その他、表現に必要な図版 | 表現自由 |

時 間.

9 : 3 0 ~ 1 2 : 0 0

1 3 : 0 0 ~ 1 6 : 3 0

実技試験または論述試験〔建築デザイン〕領域

問 題. 「農村に建つ住宅」

都市で生活する夫妻が、ある農村に趣味のための空間がある延床面積 200 m²程度の住宅を建てることになったと仮定します。〈敷地等の条件〉に従い、農村に建つ住宅を提案しなさい。(1) 企画・構想、(2) 計画・設計のどちらかを選び、解答用紙に明記した上で、A1 (2枚) で表現すること。

〈敷地等の条件〉

- 1) 敷地の形状と大きさ、接道状況、周辺環境等は〔別紙〕の通りである。
- 2) 敷地には 2/10 勾配がある。

(1) 企画・構想

この住宅の企画・構想について、次の 1) ~ 4) に答えなさい。

- 1) 夫妻の農村での生活と趣味のあり方を具体的に想定しなさい。
- 2) 1) で示した生活のあり方に基づいて、住宅及び外構デザインのコンセプトについて図等を用いて提案しなさい。
- 3) 2) の実現に必要な部屋の機能と規模を簡条書きで示し、その空間構成 3 案を配置図に示しなさい。案には名称をつけること。
- 4) 3) で示した 3 案の趣旨をそれぞれ説明し、それらを比較して建築デザイン上の課題を整理しなさい。

(2) 計画・設計

夫妻の農村での生活と趣味のあり方を具体的に想定した上で、農村に建つ住宅の計画案を以下に示した要領で表現しなさい。

〈設計条件〉

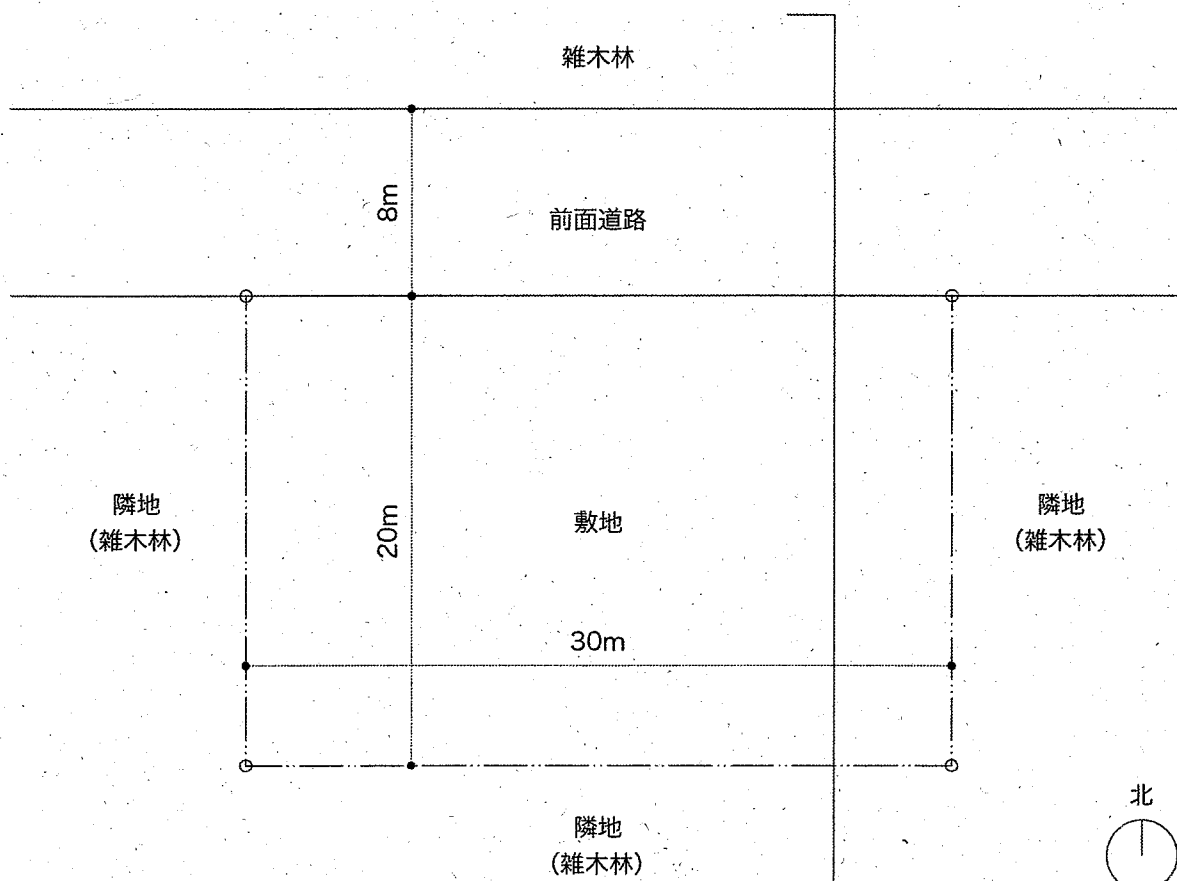
- 1) 趣味のための空間の使い方を提案すること。
- 2) 庭の使い方、植栽等の外構デザインを提案すること。
- 3) 駐車場を 2 台以上設けること。
- 4) 構造種別を任意に設定すること。

〈要求図面〉 (〔 〕 内は縮尺)

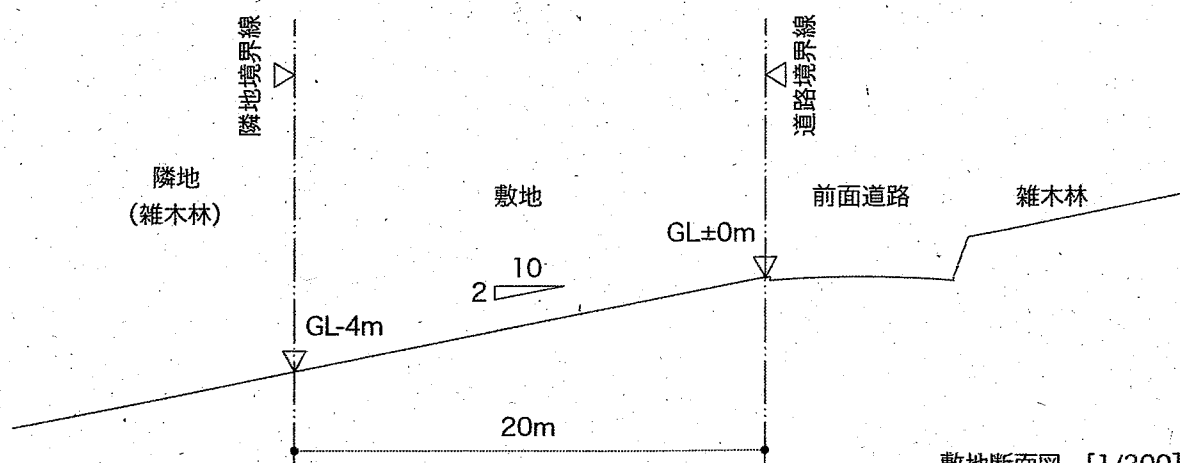
- ・設計趣旨 (夫妻の農村での生活と趣味のあり方について説明した上で、住宅の構造、外構デザインに関する説明を含むこと)
- ・配置図、各階平面図 (地上階平面図は配置図と兼ねること) [1/50]
- ・断面図 (2 面以上) [1/50]
- ・立面図 (1 面以上) [1/50]
- ・透視図 (1 枚以上) [1/50]

各図には、室名、寸法、家具、植栽等を示すこと。

時 間. 9 : 3 0 ~ 1 2 : 0 0 {
1 3 : 0 0 ~ 1 6 : 3 0



敷地平面図 [1/300]



敷地断面図 [1/300]